

## 第25回国民文化祭・おかやま2010協賛県立美術館 特別展「岡山・美の回廊」の開催について

県立美術館では、本年秋に開催される「第25回国民文化祭・おかやま2010」に協賛し、その開催時期にあわせて、平安時代から現代に至るまで、約1000年に及ぶ時間を横断して岡山ゆかりの美術を取り上げる特別展覧会「岡山・美の回廊」を開催する。

この展覧会では、岡山の文化を「歴史と地域をめぐる」「人と人をつなぐ」「未来へのとびる」回廊としてとらえており、分野は、絵画、彫刻、書跡、工芸、写真、現代美術、インスタレーションなど多彩で、岡山の美術の全体像を浮かび上がらせている。出品作品は国宝5件、重要文化財24件を含む、およそ200件である。

### 1 展覧会

- 会 期 平成22年10月8日（金）～11月7日（日）  
会 場 岡山県立美術館  
主 催 岡山県立美術館、山陽新聞社  
開会式 10月8日（金）9時40分～10時00分  
岡山県立美術館1階エントランス

### 2 関連行事

#### (1) 記念シンポジウム

- ア「岡山・美の回廊」 10月16日（土）  
イ「雪舟の画賛をめぐる」 10月24日（日）

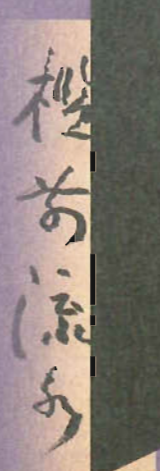
#### (2) 美術館講座

- ア「祈りの形」「雪舟・武蔵・玉堂」 10月 9日（土）  
イ「近代の岡山画壇」「近代の岡山工芸事情」 10月11日（月・祝）  
ウ「現代の多様な美の表現」 10月23日（土）

### 3 参考

#### 出品作品の国宝5件

- 雪舟 はぼくさんすいず 破墨山水図（東京国立博物館）
- 雪舟 えかだんびず 慧可断臂図（常滑市 齐年寺）
- 雪舟 あまのはしだてず 天橋立図（京都国立博物館）
- 雪舟 さんすいず 山水図（個人）
- 浦上玉堂 とううんしせつず 東雲篩雪図（川端康成記念会）



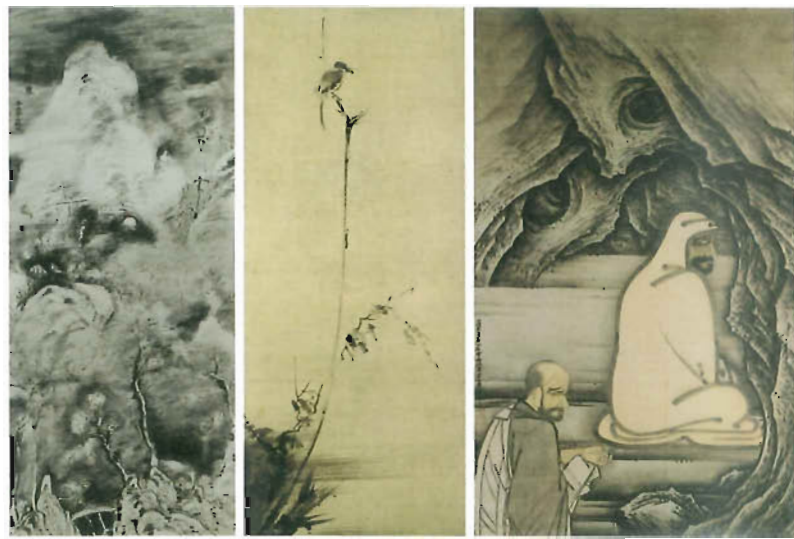
第25回国民文化祭・おかやま2010 協賛 特別展覧会 岡山・美の回廊  
 2010年10月8日|金|—11月7日|日|9:00—17:00

岡山県立美術館 一般1,000円(800円) 高大生500円\* 小中生300円\* 65歳以上500円\*

休館：10月25日|月| 入館は閉館30分前まで。10月8日|金|は午前10時開館、10月22日|金|は午後7時まで開館。前売券発売所：山陽新聞社サービスセンター、岡山県内の主要プレイガイド、ローソン(Lコード61334)、チケットぴあ、サークルK、サンクス(3点共通：Pコード764-324) 主催：岡山県立美術館 山陽新聞社 後援：岡山県教育委員会 岡山市 岡山市教育委員会 岡山県市町村教育委員会 連絡協議会 岡山県郷土文化財団 社団法人岡山県文化連盟 NHK岡山放送局 RSK山陽放送 OHK岡山放送 TSCテレビせとうち RNC西日本放送 KSB瀬戸内海放送 aniビジョン FM岡山 レディオチキ  
 ◎助成：福武教育文化振興財団 右上：観音寺元聖堂 通称(光源寺)重要文化財 右中：隨身像(四野神社)重要文化財 右下：高橋秀吉(個人) 左上：小野青菊(夕霞(岡山県立美術館)) 左中：原田直次郎(風帆(岡山県立美術館)) 左下：雪舟(慧可庵(南寺)) 国史



# 岡山美の回廊



右、雪舟筆 慧可断臂图(齊年寺)|国宝 中央、宮本武蔵筆 枯木鳴鶴图(10月26日から展示)  
(和泉市久保忠記念美術館)|重要文化財 左、浦上玉堂筆 東雲騎雪图(川端康成記念会)|国宝

本年秋、岡山県では、文化・芸術の一大祭典である「第25回国民文化祭・おかやま2010」を、県下すべての市町村に広がる会場を舞台に開催します。当館ではこの国民文化祭に協賛し、その開催時期にあわせて、平安時代から現代に至るまで、約1000年に及ぶ時間を横断して岡山ゆかりの美術を取り上げる特別展覧会「岡山・美の回廊」を開催いたします。

この展覧会では、岡山の文化を「歴史と地域をめぐる」「人と人をつなぐ」「未来へとのびる」回廊として捉えています。出品作品はおよそ200件。国宝5件、重要文化財24件を含みます。

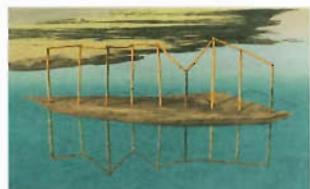
岡山県を代表する平安・鎌倉時代の仏像・神像に始まり、墨筆を駆使して「書」をしたための寂室元光や良寛、「水墨画」を描いた雪舟や浦上玉堂へと続きます。そして欧米の文化との出会いによって劇的な変動を体験した洋画や日本画などの近代の美術を経て、現代の絵画・彫刻・工芸・書・写真、さらにそれらのジャンルを超えて制作されるインスタレーション等の多彩な表現に至るまで、滔々と流れる美術の世界を紹介します。それは出身者と来訪者によって脈々と培われてきた岡山の豊かな文化的土壌を再認識する絶好の機会であり、現在を知り、未来への展望をうかがうまたとない場となることでしょう。



左、木造 薬師如来坐像(除慶寺)|重要文化財  
右、金重陶陽 僧前灯籠



左、松岡寿 ビエトロ・ミカの服装の男(岡山県立美術館)  
右、平藤田中 五浦釣人(岡山県立美術館)



高原洋一 Geometric Narcissus AK  
(岡山県立美術館)

※一部作品については展示替えがあります。詳細は9月10日以降HPをご覧ください。館へお問い合わせ下さい。

## 関連行事

記念  
シンポジウム

### 1. 「岡山・美の回廊」

日時:10月16日|土|13:30-16:00 司会及び基調講演:鍵岡正龍(当館館長)  
パネリスト:当館学芸員

### 2. 「雪舟の画賛をめぐる」

日時:10月24日|日|13:30-16:45 基調講演:芳澤勝弘(花園大学国際禅学研究所教授)  
パネリスト:河合正朝(慶徳義塾大学名誉教授)、島尾新(多摩美術大学教授)、  
福島恒徳(花園大学教授)、芳澤勝弘 共催:画賛研究会、花園大学国際禅学研究所

1.2.シンポジウム会場:美術館2Fホール 定員:210名(先着順) 無料

美術館講座

### 1. 「祈りの形」 「雪舟・武蔵・玉堂」

日時:10月9日|土|13:30-15:30 講師:中田利枝子(主任学芸員)、守安収(副館長)

### 2. 「近代の岡山画壇」 「近代の岡山工芸事情」

日時:10月11日|月・祝|13:30-15:30 講師:妹尾克己(学芸課長)、  
中村麻里子(主任学芸員)、福富幸(学芸員)

### 3. 「現代の多様な美の表現」

日時:10月23日|土|13:30-15:30 講師:妹尾克己、高嶋雄一郎(学芸員)

1.2.3.講座会場:講義室 定員:70名(先着順) 無料

美術の夕べ

日時:10月22日|金|18:00-18:45 要観覧料 ※当日は19:00まで開館。

## 岡山県立美術館 The Okayama Prefectural Museum of Art

〒700-0814 岡山市北区天神町8-48 TEL 086-225-4800 kenbi@pref.okayama.lg.jp

www.pref.okayama.jp/seikatsu/kenbi/index.html



交通案内【JR岡山駅東口から】  
徒歩15分  
路面電車:東山行「城下」下車徒歩3分  
宇野バス:四御神/磁戸原/  
片上方面行「表町」下車徒歩3分  
岡電バス:藤原団地行「美術館前」下車すぐ



國吉康雄 ミスターユース  
(福武コレクション)



緑川洋一 灯台に載れる(緑川洋一記念室)



ART  
第25回国民文化祭・おokayama2010  
開幕20日前イベント 希望の星アートフォーラム

# ダ・ヴィンチと モナリザ

～未来へのメッセージ～

Mona Lisa

Leonardo da Vinci

入場  
無料

定員200人  
要事前申込

FORUM

2010年

日時 10月10日(日) 13:30～17:00

場所 岡山県立美術館ホール

第1部

「モナリザに想いを馳せて  
～解明されたレオナルド・ダ・ヴィンチコード～」



講師

美術史家  
フランス文科省所属学芸員  
ルーブル美術館アドリエ・カルーゼル勤務  
ブルーノ・モッタ  
通訳あり

第2部

「レオナルド・ダ・ヴィンチ  
～フランス王に仕え未来を予言した芸術家～」



講師

クロ・リュセ城レオナルド・ダ・ヴィンチパーク館長  
フランソワ・サンプリ  
通訳あり

(\*敬称略)

主催 第25回国民文化祭岡山県実行委員会 / 社団法人 林原共済会

【お問い合わせ先】 第25回国民文化祭岡山県実行委員会事務局 TEL:086-226-7905

# ダ・ヴィンチも未来がナリザ

## ～未来へのメッセージ～

国民文化祭開幕を間近に控え、「モナリザ」とその作家ダ・ヴィンチにスポットをあて、ダ・ヴィンチが数々の名画や発明品に込めた未来へのメッセージについても読み解きます。

2010年

日時 **10月10日** 日 13:30～17:00

場所 **岡山県立美術館ホール**  
(岡山市北区天神町8-48)

第1部

「モナリザに想いを馳せて  
～解明されたレオナルド・ダ・ヴィンチコード～」

講師  
美術史家  
フランス文科省所属学芸員  
ルーブル美術館アトリエ・カラーゼル勤務  
ブルーノ・モッタ

第2部

「レオナルド・ダ・ヴィンチ  
～フランス王に仕え未来を予言した芸術家～」

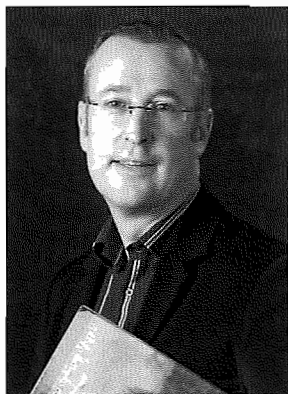
講師  
クロ・リュセ城レオナルド・ダ・ヴィンチパーク館長  
フランソワ・サンブリ

(\*敬称略)

講師  
紹介

Bruno Mottin  
(ブルーノ・モッタ)

フランス文化省所属学芸員。現在、ルーヴル美術館内「フランス美術館研究修復センター」勤務。国際的に著名なダ・ヴィンチ研究家。「モナリザ」を科学的に研究した「モナリザの心の中に～解明されたレオナルド・ダ・ヴィンチ」を執筆。またレオナルド・ダ・ヴィンチ、ラファエル、レンブラント、クールベ等の作品に関する論文も多数。エコール・デュ・ルーブルでの講演会、また国立修復研究所の学芸員・修復士を目指す若者を対象とした講演会を定期的に行っている。



François Saint-Bris  
(フランソワ・サンブリ)

フランス ロワール地方アンボワーズにあるクロ・リュセ城のオーナーで、隣接するレオナルド・ダ・ヴィンチパークの館長。クロ・リュセ城はダ・ヴィンチがモナリザなどの名画とともに晩年の3年間を過ごした館で、城内にはダ・ヴィンチが亡くなった寝室が当時のまま残されている。またパーク内には発明品の数々が再現されており、世界中から大勢のファンが来場している。ダ・ヴィンチについての多数の著作あり。NHKなどテレビ出演も多数。



- ◆定員 200名
- ◆入場料 無料
- ◆申込み 要事前申込(申込者多数の場合は抽選で決定します)
- ◆応募方法 ①「希望の星アートフォーラム参加希望」と明記  
②参加者氏名・住所・電話番号を明記し、FAXまたはハガキで応募してください。

- 1通につき2名まで応募できます。
- FAX (086)221-5620
- ハガキ 〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6  
第25回国民文化祭岡山県実行委員会事務局  
「希望の星アートフォーラム」係 あて

※今回の応募により取得した個人情報、適正に主催者が管理し、当事業の目的のみに使用します。  
平成22年9月24日(金)(ハガキの場合は当日消印有効)  
◆応募締切 応募締切後、抽選を行い、当選者への入場整理券の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。  
※応募締切後、定員に満たない場合は引き続き応募を受け付けます。

- ◆お問い合わせ先 第25回国民文化祭岡山県実行委員会事務局 TEL:086-226-7905
- ◆その他 ●各会場とも駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。  
●参加された方には国文祭オリジナルグッズ(特製文庫本カバー)を進呈します。  
●都合により会場等が変更になる場合がございます。

◆会場図

